広報チームが行く！

Vol 73
2026/08/20

～災害対策用ヘリコプター「みちのく号」で流域調査の巻～

広報チームは、鳴瀬川総合開発事業及び関連する地域の情報を様々なメディアを活用し「親しみやすく」「わかりやすく」広報することを目的に令和２年６月に鳴瀬川総合開発工事事務所の職員で結成したチームです。

国土交通省東北地方整備局
鳴瀬川総合開発工事事務所

災害発生時に備え、鳴瀬川流域を上空から調査しました！



「みちのく号」とは？

国土交通省 東北地方整備局の
災害対策用ヘリコプターの名称です！

災害発生時に上空から災害規模・状況・範囲等の情報収集を行うとともに、災害対策本部への画像配信（情報提供）を行うことを目的として、平成13年度に導入されました。



今回は災害発生時の緊急調査の訓練を兼ねて、鳴瀬川等の流域調査を行ってきました。



離陸前に機器の操作説明や調査ポイントを確認し、さあ出発！



鳴瀬川と田川の合流部上空です。
鳴瀬川流域に広がる大崎耕土を眺めながら鳴瀬川の上流部へ向かいました。



鳴瀬川ダム建設予定地上空です。
写真中央を縦に流れているのが筒砂子川、写真下部を横に流れているのが鳴瀬川です。



普段は道路から見えない工事箇所も上空から確認しました。

【搭乗した職員のコメント】
もやがかかっていてハッキリと見えない場所もありましたが、ヘリに搭載しているGPSモニターと河川管内図を見ながら、調査ポイントを確認してきました。
災害発生直後に速やかに被災状況を把握するために、ヘリ調査における視点やルート確認など、事前の備えが大切であります。

【国土交通省 東北地方整備局 鳴瀬川総合開発工事事務所】
〒９８９－６１６２ 宮城県大崎市古川駅前大通１－５－１８ ふるさとプラザ３～４階

鳴瀬川総合開発工事事務所

Youtube